

顕彰事業（この方に、この賞を！ ぜひご推薦ください）

ソロプチミスト日本財団賞

社会ボランティア賞

青少年の部

【対象・資格】中学生以上の学生で個人又はグループ。地域、国内外において継続的に活動し、地域密着型のボランティアにより顕著な貢献をしている人。（12～25歳）

【賞金】1件20万円

社会人の部

【対象・資格】地域、国内外において継続的に活動し、地域密着型のボランティアにより顕著な貢献をしている人。又は日常生活の中で女性の自立や地位向上等様々な形で援助している人。個人又はグループ。

【賞金】1件20万円

千 嘉代子賞

【対象・資格】国際理解促進や文化交流に功績のあった日本人。

【賞金】100万円

環境貢献賞

【対象・資格】大気、土壌、水質の汚染、省エネ、ゴミ緑化などの分野で地球の環境保全に貢献、又は環境問題を通して国際協力している個人・グループ。

【賞金】30万円

青少年指導者育成賞

【対象・資格】青少年活動の若いリーダーを育成するために日本国内で長年にわたり指導と訓練を行っている個人・グループ。

【賞金】25万円

国内・国際奉仕

【対象・資格】日本財団の目的に沿った国内・国際的な社会福祉活動を行っている個人・グループ。

【賞金】100万円または50万円

顕彰事業への問い合わせは Tel 096-357-8902まで

日本南リジョン賞

WHW 賞（女性が女性を助ける賞）

【対象・資格】地域社会において女性を助け、その経済的自立を高めるために活動したり、影響力や指導力を有する地位にあって、他の女性達の地位向上や就労の機会等に尽くした成人女性。

【賞金】20万円

MD 奨学金（女性に変化をもたらす奨学金）

【対象・資格】九州内に住む大学院生又は研究者で、情熱を持って継続して研究に取り組んでいる女性個人またはグループ。国内分野は日本国籍・国際分野では外国籍を持つ人。45歳まで

【賞金】年間50万円（2年継続）

ソロプチミスト財団賞

ヴァイオレット・リチャードソン賞

【対象・資格】ボランティア団体に所属して、学校、地域社会、世界において顕著な奉仕活動を行っている14歳～17歳の女性。

【賞金】本人に1,000ドル・所属団体に1,000ドル。

【連盟内最優秀賞】本人にメダル・所属団体に追加して2,500ドル。

女性に機会を与える賞

【対象・資格】就職、再就職のために、又は職場で上級レベルの仕事に移るために特別な技能・職業訓練や専門教育を必要とし、そのための財政的援助を求めている女性で大学院を除く。世帯主または扶養義務を持つ人。

【賞金】1位に5,000ドル・2位に3,000ドル。

【連盟内最優秀賞】追加して10,000ドル。

クラブ賞

女性栄誉賞

【対象・資格】ソロプチミスト6分野（経済的社会的開発奉仕・教育奉仕・環境奉仕・保健奉仕・人権/女性の地位・国際親善と理解活動）の少なくとも一つ分野で10年以上にわたり地域社会で顕著な業績を積んだ女性を表彰する。

国際ソロプチミスト熊本-さくらの主な活動

〈継続の奉仕事業〉

国内
チャリティーバザー
チャリティー講演会
ふれあいワーク支援
（社会福祉法人わくわく）
青少年育成事業
（名称さくらパーティ）
赤い羽根街頭募金協力
ユニセフハンドインハンド募金協力
慶誠高校 S クラブ支援
さくら奨学金（高校生）
さくら DV 基金

〈国外〉

アンコール・フレンズ基金
アフリカ難民救済支援
地雷犠牲者援助
谷口プロジェクト（エイズ孤児奨学金）
ユネスコ・ユニセフ事業協力
ハビタット（国連人間居住センター）支援

〈その他〉

災害地への見舞金
顕彰事業への推薦
ユース・フォーラム
熊本犯罪被害者支援

発行

2003年6月30日
国際ソロプチミスト熊本-さくら
広報委員 関 幸枝・成松真理子
例会日時/毎月第3水曜日
10:00~13:00
例会場/ホテルニューオータニ熊本

国際ソロプチミスト
熊本-さくら

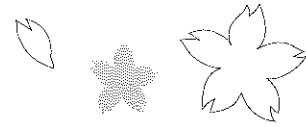
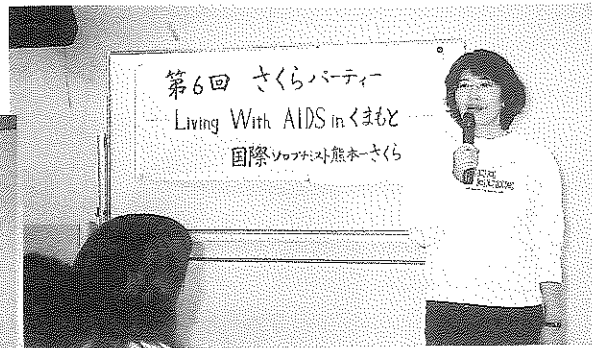
私たちの歩み No.7

2002年7月~2003年6月活動報告

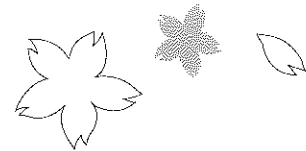
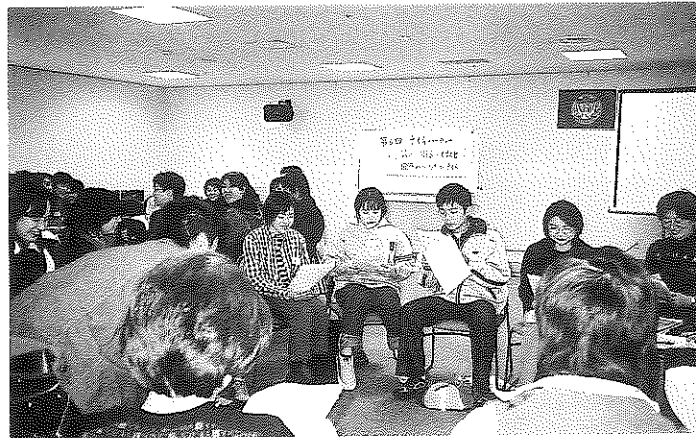
さくらパーティー（教育奉仕・国際親善と理解活動・保健奉仕） 2002.11.9

国際ソロプチミスト熊本-さくらは、青少年健全育成を目標に掲げ、毎年いろいろなテーマを持たせた「さくらパーティー」も今年で6回目を迎えた。【リビング・ウィズ・エイズ・インくまもと】と銘打ちパレアで開催。市内の高校生や留学生など約80名参加。

熊本市保健所感染症対策課 松本邦代さんより、エイズについての正しい基礎知識や感染の危険性を学ぶ。



グループに分かれエイズ感染者の家庭を舞台にしたロールプレイングで疑似体験する。



これまでのさくらパーティー

- 第1回 さくらインターナショナルパーティー（国際交流会館）
留学生と市内の小中高生達と交流し、日本の文化を学ぶ。
- 第2回 魔女おばさんのお話（産業文化会館・子供文化会館）
広い会場での読み聞かせと、間近に幼児達に読み聞かせる違いを知る。
- 第3回 植物を描こう。ポタニカル・アート（植物園）
花や葉を細かく観察して、画用紙一杯描こう。
- 第4回 薬害防止キャラバンカー（第一高等学校）
ダメ・ゼッタイのテーマのもとに薬害の恐さを学ぶ。
- 第5回 由緒あるピアノと共に歌いましょう。
志岐由理子さんのソロとコーラス鑑賞。



「自分自身が発信源となってエイズのことを正しく知ろう」との力強いメッセージが寄せられた。

2002年7月～2003年6月 いろいろな継続事業

◆ チャリティ さくらバザー 2002.9.5

会員が持ち寄った品物を市価の半値で売り、益金は福祉団体等へ寄付。



◆ 赤い羽根共同募金 2002.10.1



◆ 社会福祉法人わくわく誕生 2002.11.1



ふれあいワーク
法人取得おめでとう

◆ ユニセフ ハンドインハンド 2002.12.15



毎年12月第3日曜日、街頭での募金活動を行う。今年は、幸山市長も共に寒い中頑張りました。



◆ ふれあいワーク

月に1度訪問し、一緒に作業をしている。



慶誠高校生も大きな声で呼びかけました。



顕彰事業

◆ 日本財団年次大会 2002.10.29 (山形にて)
環境貢献賞 受賞 村田 幸博氏



◆ クラブ内表彰 2003.3.19
社会ボランティア賞 赤塚美津代氏

研修

国際ソロプチミストアメリカ
第17回日本南リジョン大会 2003.4.17~18



第17回日本南リジョン大会分科会で
発表する岡嶋会員

卓話

【エイズについて】 2002.9.18

井形 るり子氏 (さくらパーティーの勉強会として)

【犯罪被害者支援センター設立にあたり】 2003.1.15

吉村 郁也氏 (熊本県警察本部 広報県民課長)

新会員入会式

2003.4.16



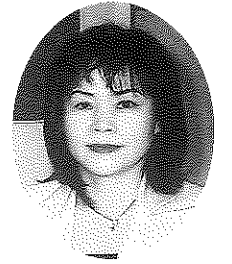
メンバーシップ委員と紹介者と共に



飯田貴美子



森 由美



渡邊 桂子

クラブユースフォーラム

2003.6.7

国公立及びこれに準ずる学校に在籍する16才~19才の女子学生を対象に、英語力のあるもので、決められたテーマについて意見発表やディスカッションを行う。選出後は、8月6~7日に、九州各地の女子が集い、より良い社会を築くために今日的な問題を認識し専門的な指導のもとに討論して相互理解を深めることを目的としたフォーラムに参加します。



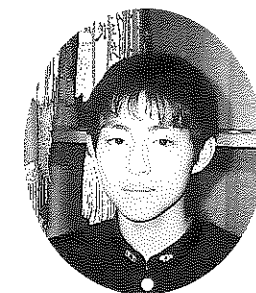
10周年記念事業

✿ふれあいワークへ車両寄贈



✿さくら奨学金

奨学生 (第1期)



✿さくら DV 基金

✿熊本犯罪被害者支援